

# 地域の利便性向上やにぎわい創出に向け、 豊洲地区の人流・車流計測を行います。

2024年9月18日  
株式会社ベクトル総研

## 1. 概要

弊社は「データサイエンス事業による都市環境計画の創造」を事業コンセプトとしております。この度、地域内における複数の施設・街区を回遊する人の行動について、カメラ画像（調査員計測併用）、3D-LiDAR センサ、Wi-Fi センサ（以下、カメラ画像等）を用いて、実態把握のための人流・車流計測を行います。この計測から得られた知見は、地域を利用する方の利便性向上やにぎわい創出の検討材料に活用します。

## 2. 流動調査概要

- 対象地域：東京都江東区豊洲地区（詳細は右図）
- 調査期間：2024年9月21日（土）8:00～22:00
- 人流計測手法：A. カメラ撮影（調査員計測併用）、B. エッジ AI カメラ、C. 3D-LiDAR センサ、D. Wi-Fi センサ、E. 車載カメラ

## 3. 人流計測手法の概要

### (A) カメラ撮影画像を活用した地域内の人流・車流状況の把握

固定設置したカメラの撮影画像および調査員による断面通行量の計測により、通過人数、通過車両台数を生成または抽出します。

### (B) エッジ AI カメラを活用した地域内の歩行者属性の把握

固定設置したエッジ AI カメラにより、歩道上の歩行者の性年代をリアルタイムで推定します。

### (C) 3D-LiDAR センサを使用した地域内の人流・車流流動の把握

固定設置した LiDAR センサにより、交差点内を通過した人・自動車・自転車の移動軌跡を計測します。

### (D) Wi-Fi センサを活用した地域内の移動・滞在状況の把握

地上配置するセンサが歩行者のスマートフォンなどの端末（以下、計測対象端末）から発せられる Wi-Fi 信号を受信し、信号に含まれる端末識別情報（以下、SSID）より、信号を発信した計測対象端末がセンサ付近に存在することを検知します。SSID を照合することにより、地域内での移動・滞在行動を分析します。

### (E) 車載カメラの撮影画像を活用した地域内の人流状況の把握

計測用車両の設置した車載カメラから進行方向前方および側方を走行しながら撮影し、その画像から歩道上の歩行者の人数を計測します。



## 4. 人流計測により取得したデータの取り扱い

- カメラ撮影画像については、個人を特定する目的では使用しません。
- 調査員計測、3D-LiDAR センサおよび Wi-Fi センサから、個人を特定することはできません。
- カメラ画像等およびカメラ画像等から生成または抽出等したデータを第三者に提供することはありません。
- カメラ画像等およびカメラ画像等から生成または抽出等したデータに対しては、情報の漏洩、滅失、毀損や不用意な伝播・目的外利用の防止のため、合理的なセキュリティ対策を講じて、取扱いいたします。
- カメラ画像等から生成または抽出等したデータの保存期間は、調査日から起算して5年間とします。

## 5. 本件に関する問合せ先

株式会社ベクトル総研 流動調査問合せ窓口 e-mail:ryudo\_chosa@vri.co.jp